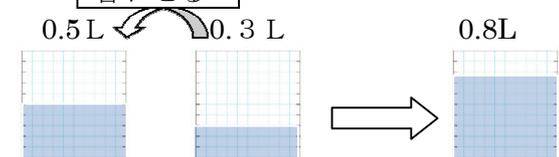
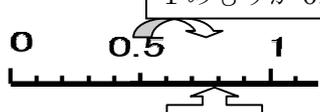


【ねらい】  
 小数第1位どうしの小数の加法の計算の仕方を理解し、それらの計算ができる。

課題	牛にゆうが大きいびんに0.5L、小さいびんに0.3L入っています。あわせて何Lありますか。  式 0.5+0.3	式を書きましょう これまでのたし算と違うところは？ 小数のたし算のしかたを考えよう
----	--	---

既習事項	①マス図を使って考えてみよう。	②数直線を使ってみようかな。	③タイル図を使ってやってみよう。	④小数のしくみの時の考えを使ってみよう。
------	-----------------	----------------	------------------	----------------------

自力解決	<p>① マス図で操作する。                  合わせる</p>  <p>0.5L と 0.3L を合わせる。0.5L 入っているマスに 0.3L を入れると 0.8L になる。</p>																										
	<p>② 数直線で操作する。                  1めもりが0.1だから3つ分移動</p>  <p>数直線で 0.5 を探し、そこに 0.3 をたすから、右に 3つ移動する。そうすると 0.8 のところになる。</p>																										
	<p>③ タイル図を使ってたし算をする。</p> <table style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">0.1</td><td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">0.1</td> </tr> <tr> <td colspan="5" style="text-align: center;">+</td> </tr> <tr> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">0.1</td><td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">0.1</td><td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">0.1</td><td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="5" style="text-align: center;">-----</td> </tr> <tr> <td colspan="5" style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 5px;">0.1 が 8 個だから 0.8</td> </tr> </table>	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	+					0.1	0.1	0.1			-----					0.1 が 8 個だから 0.8					
0.1	0.1	0.1	0.1	0.1																							
+																											
0.1	0.1	0.1																									
-----																											
0.1 が 8 個だから 0.8																											
	<p>④ 0.1 がいくつかを考えて、整数のたし算と同じようにする。</p> <p>0.5 は 0.1 が 5 個、0.3 は 0.1 が 3 個だから                  合わせると 0.1 が 8 個になる</p> <p>0.1 が 8 個だと 0.8 になる。</p>																										

**指導上の留意点**

- これまでの学習を算数コーナーなどに掲示しておく、考える手がかりになります。見通しの立たない児童には、小数のしくみなどで使ったもの(数直線やマス図など)を振り返らせると良いです。
- マス図や数直線等を使う児童には、実態に応じて、ノートに書かせるかマス図のプリントを用意しておくかしましょう。
- 図で表すだけでなく、言葉での説明もノートに書かせると良いです。
- 早く終わった児童には、別の方法を考えるように声掛けしても良いでしょう。

1 自分の考えを発表する。



① (マス図を提示し、操作しながら)  
1L マスで、0.1L の目盛り 5 つ分 0.5L に 0.1L の目盛り 3 つ分 0.3L の牛にゆうを入れると 0.1L の目盛り 8 つ分 0.8L になった。  
マスを使うことで、目で見て分かった。



② (数直線を提示し、操作しながら)  
0.1 の目盛り 5 つ目のところから、右に 3 つ動かすと 0.8 になった。  
右に動かすのはたすと増えるからで、3 つ動かしたのは、0.3 は 0.1 が 3 つ分だから。  
数直線を使ったら答えがすぐに出た。



③ (タイル図を提示しながら)  
0.1 のタイル 5 つと 0.1 のタイル 3 つを合わせると、0.1 のタイル 8 つ分になった。だから、答えは 0.8 だ。  
タイルの数を数えるので分かりやすかった。



④ (発表用ボードに書いたものを提示しながら)  
0.1 が 5 こど 3 こだから、合わせて 8 こになる。  
0.1 が 8 こだから答えは 0.8 になった。  
図をかかなくても計算できた。

2 共通点を話し合う。

「いろいろな方法があったけど、考えで同じところは何でしょうか。」



みんな 0.1 が何個分かで考えている。



何個分かで考えると、整数と同じようにできるんだ。

3 まとめる。

小数のたし算では、それぞれ 0.1 が何こ分かを考えると、整数と同じようにたし算できる。

●それぞれの考えを発表した直後に、0.1がいくつ分かということを使ったことを確かめながら、要点を書いておくと、その後の共通点探しをしやすい、まとめにつながれます。

●発表用に掲示する方法を決めて、準備をしておきましょう。  
提示方法例：掲示用黒板  
画用紙  
実物投影機  
等

○ 適用問題に取り組む。(教科書や単元問題ライブラリー)

●教科書の問題でも、 $0.8 + 0.2 = 1$ のようなことを理解してから取り組んだ方が良いものもあるので、適応問題も吟味して取り組んでください。  
●計算のたしかめをする際に、学習したような数直線やマス図などを使わせると良いでしょう。